



国土交通省
東北地方整備局

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

地域を“みず”から守る。
東北流域治水

令和4年9月30日
高瀬川河川事務所

より細やかな水害リスク情報を公表します 「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」

国土交通省では、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水災害に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う総合的かつ多層的な水災害対策である「流域治水」の取り組みを推進しています。

この取り組みの推進を目的として、まちづくりや住まい方の工夫等の参考となるよう、現在と将来（今後実施する河川整備の効果を反映）の浸水範囲と頻度の関係をわかりやすく示す、リスクの見える化に取り組むこととしています。

今般、高瀬川河川事務所管内の国が管理している高瀬川水系を対象とした「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成したことから公表いたします。

1. 公表内容

「多段階の浸水想定図」は、年超過確率(1/10、1/30、1/50、1/100)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

「水害リスクマップ」は、「多段階の浸水想定図」を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生、浸水深50cm以上、浸水深3m以上)を示した図面です。

2. 今般、公表する河川は高瀬川河川事務所が管理する以下の1水系です。

○高瀬川水系

※現在の「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」は、国管理河川の外水氾濫のみを示しております。

3. 水害リスクマップの活用イメージ

自治体等がまちづくりを検討する際、より詳細な水害リスクを踏まえた土地利用・住まい方の工夫等を促進します。

4. WEB サイトURL : <https://www.thr.mlit.go.jp/takase/>

(『多段階浸水想定図 水害リスクマップ』のバナーをクリックして下さい)

<発表記者会:八戸市政記者クラブ、八戸市地方紙等資料提供社、三沢記者会>

【問い合わせ】

国土交通省 東北地方整備局 高瀬川河川事務所

住 所 : 八戸市石堂三丁目7番10号

TEL : 0178-28-7135 (代表) FAX : 0178-20-4738

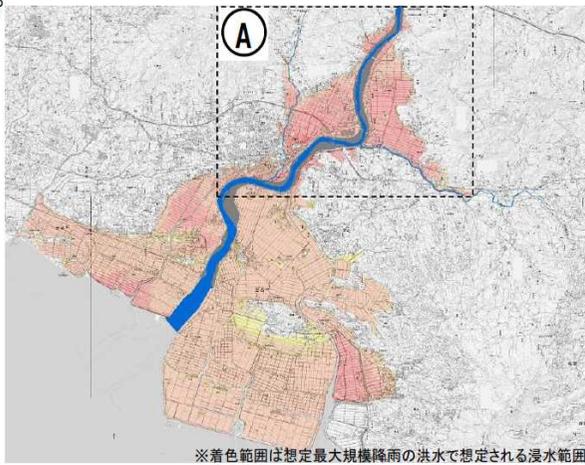
調査課長 田嶋 仁 (内線351)

水害リスク情報の充実(水害リスクマップ(浸水頻度図)の整備)

- 従来、想定最大規模降雨の洪水で想定される浸水深を表示した水害ハザードマップを提供し、洪水時の円滑かつ迅速な避難確保等を促進。
- 今後は、これに加えて、浸水範囲と浸水頻度の関係をわかりやすく図示した「水害リスクマップ(浸水頻度図)」を新たに整備し、水害リスク情報の充実を図り、防災・減災のための土地利用等を促進。

水害リスク情報の充実

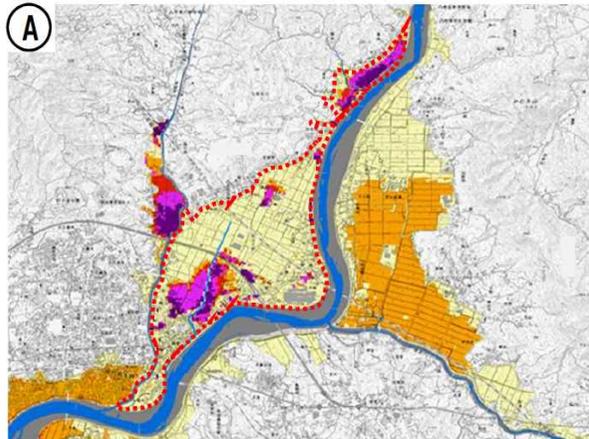
○水害ハザードマップ



○水害リスクマップ^{※1}



※2 上記凡例の()内の数値は確率規模を示していますが、これは例示です。

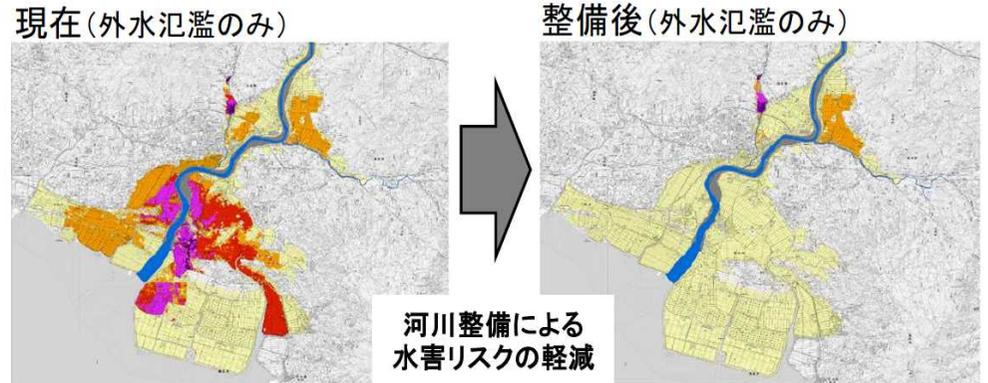


※1 当資料の水害リスクマップは床上浸水相当(50cm以上)の浸水が発生する範囲を示しています。(暫定版)

水害リスクマップの活用イメージ

現在の水害リスクと今後実施する河川整備の効果を反映した将来の水害リスクを提示し、以下に取り組む

- 住居・企業の立地誘導・立地選択や水害保険への反映等に活用することで、水害リスクを踏まえた土地利用・住まい方の工夫等を促進
- 企業BCPへの反映を促進することで、洪水時の事業資産の損害を最小限にとどめることにより、事業の継続・早期復旧を図る

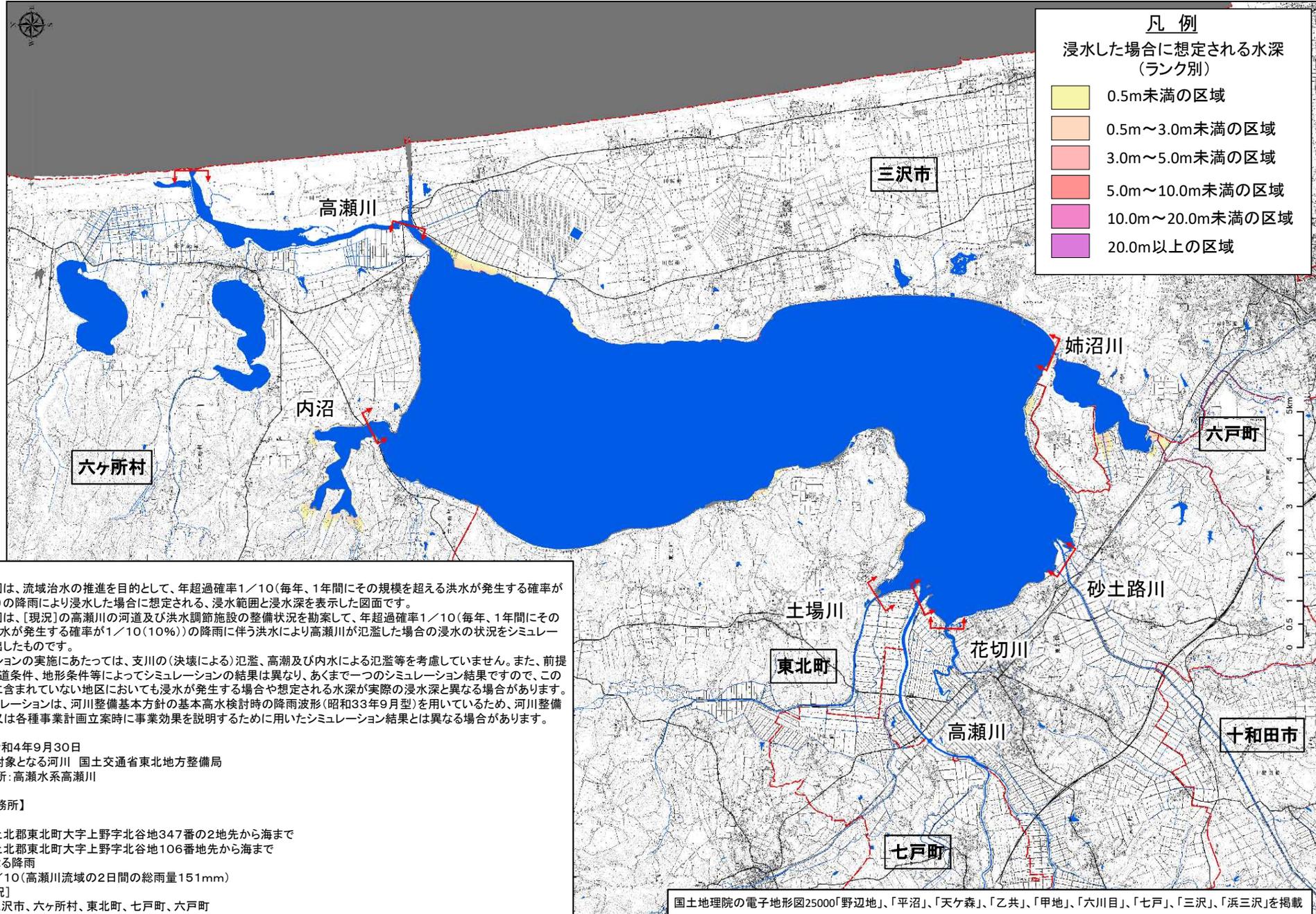


【令和4年度の国土交通省としての取組】

- ・全国109の一級水系において、外水氾濫を対象とした水害リスクマップの作成を完了させるとともに、先行して、特定都市河川や水災害リスクを踏まえた防災まちづくりに取り組む地区において、内水も考慮した水害リスクマップを作成

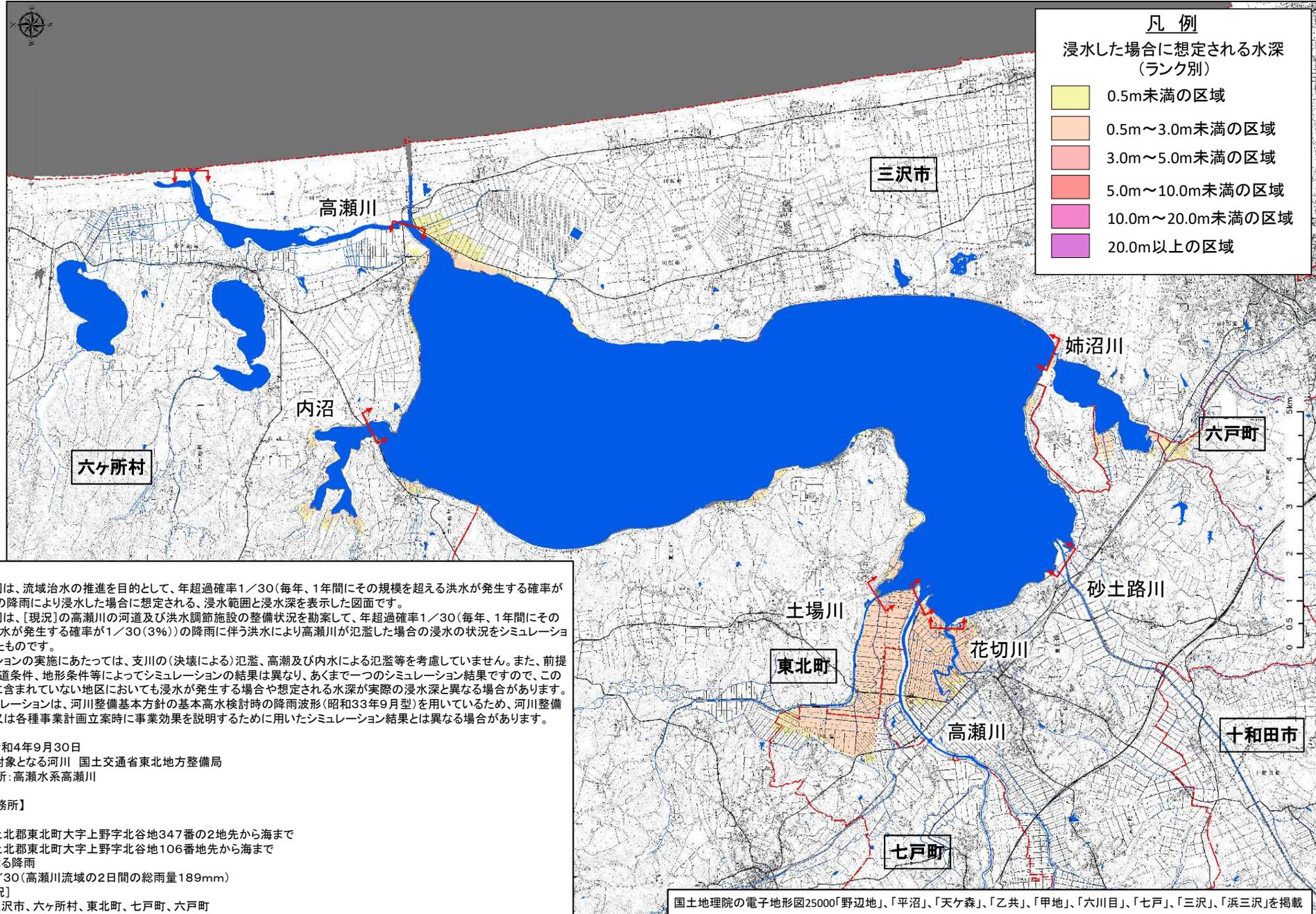
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【現況】(1/10規模降雨)

現況



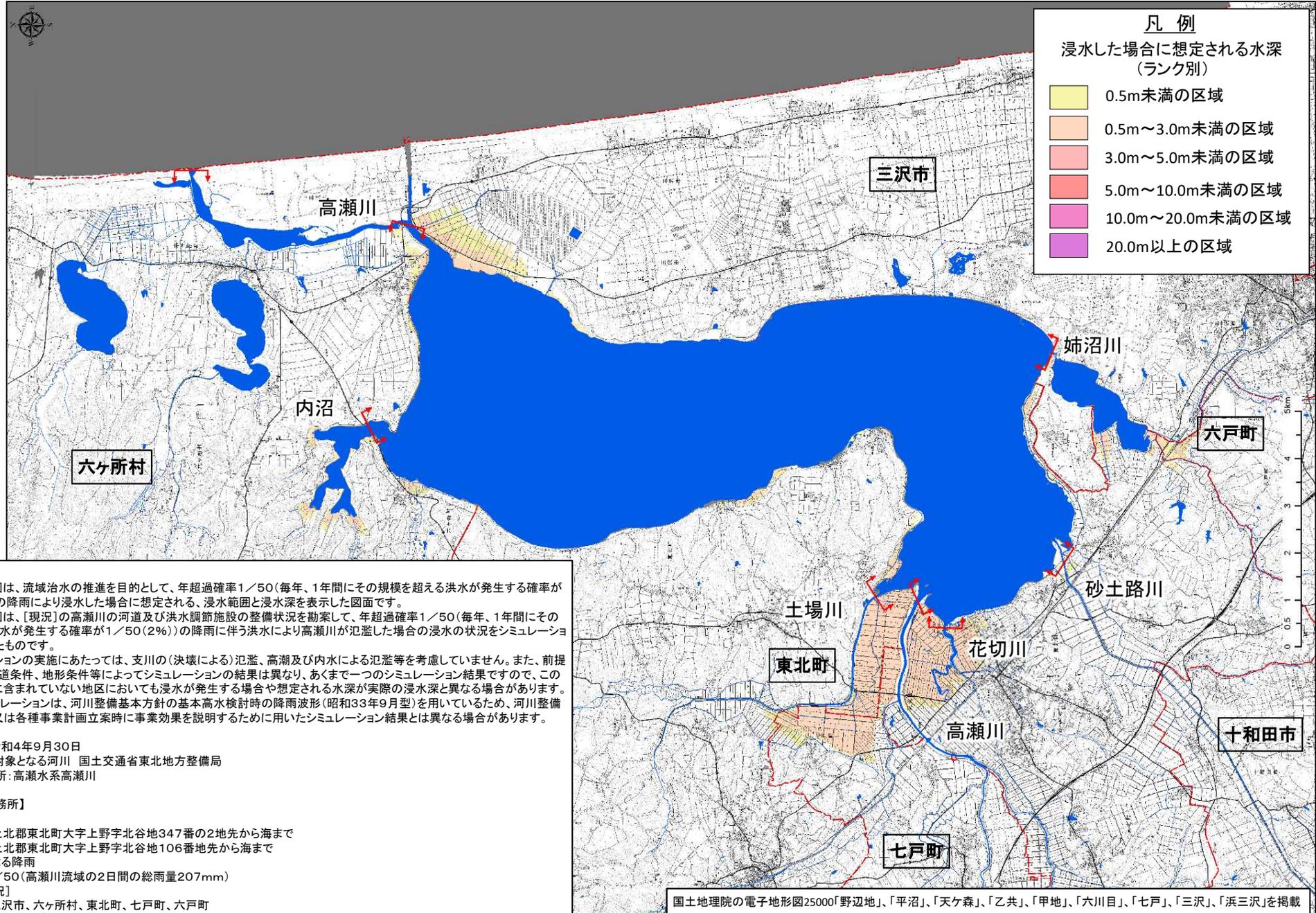
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【現況】(1/30規模降雨)

現況



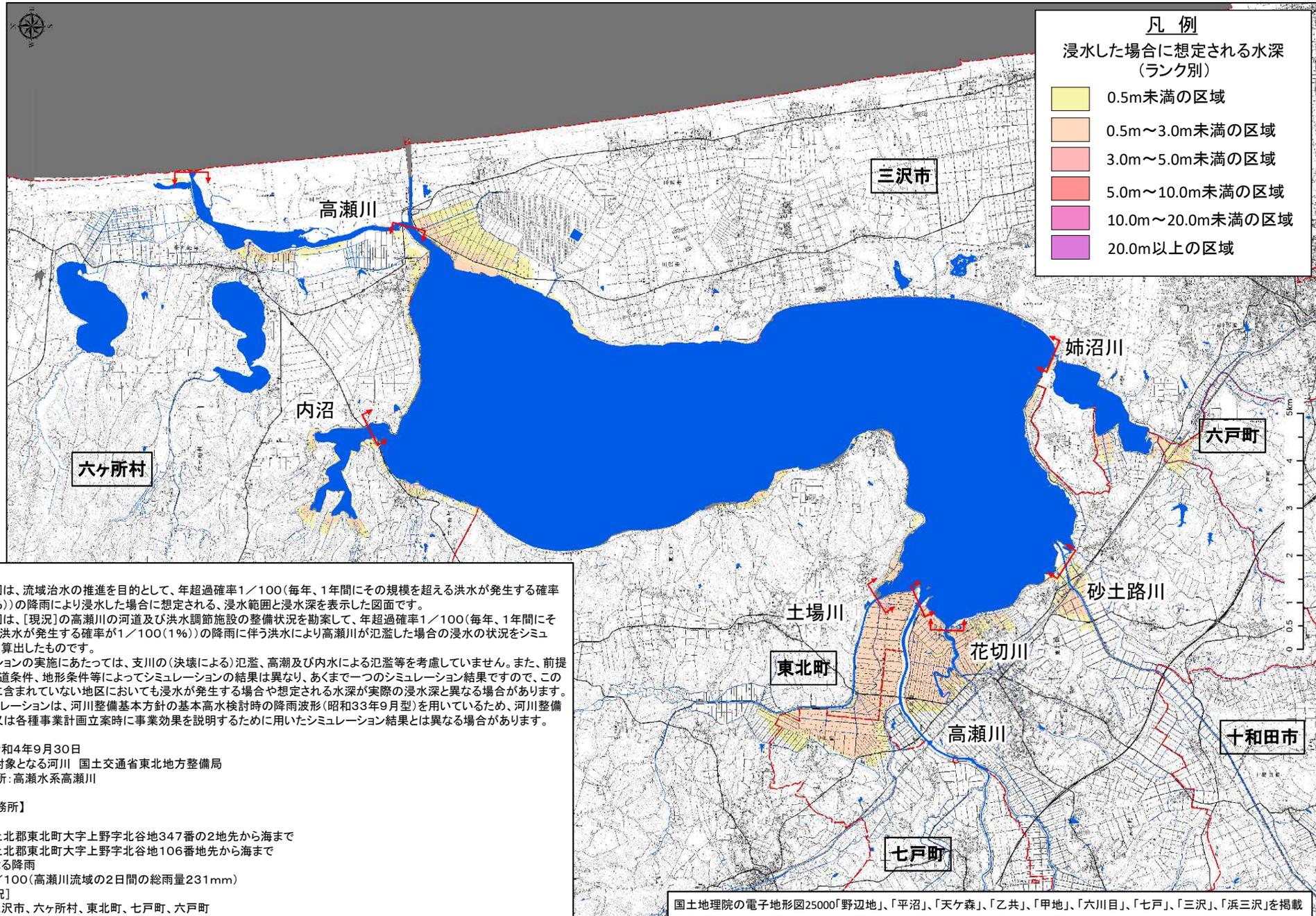
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【現況】(1/50規模降雨)

現況



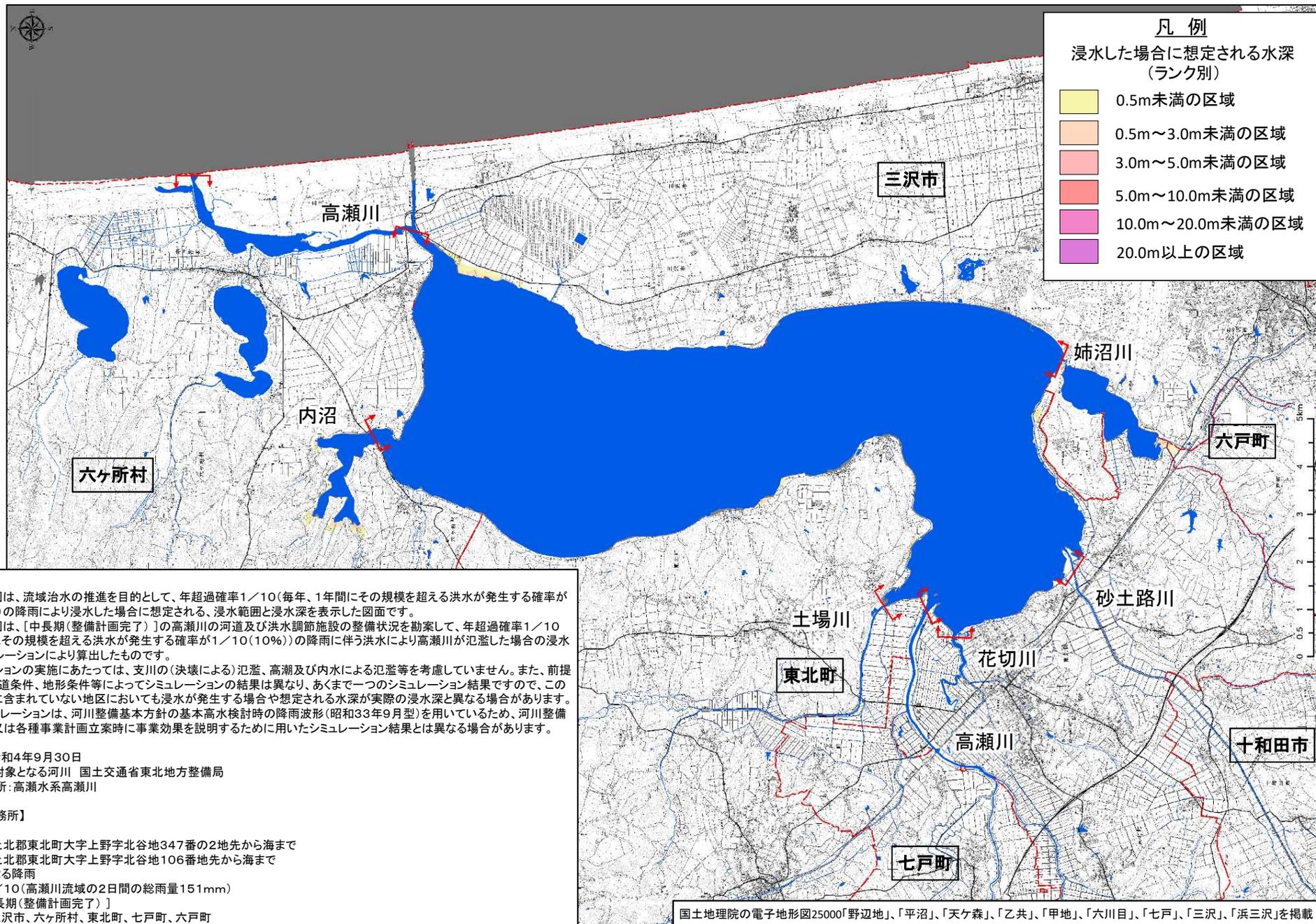
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【現況】(1/100規模降雨)

現況



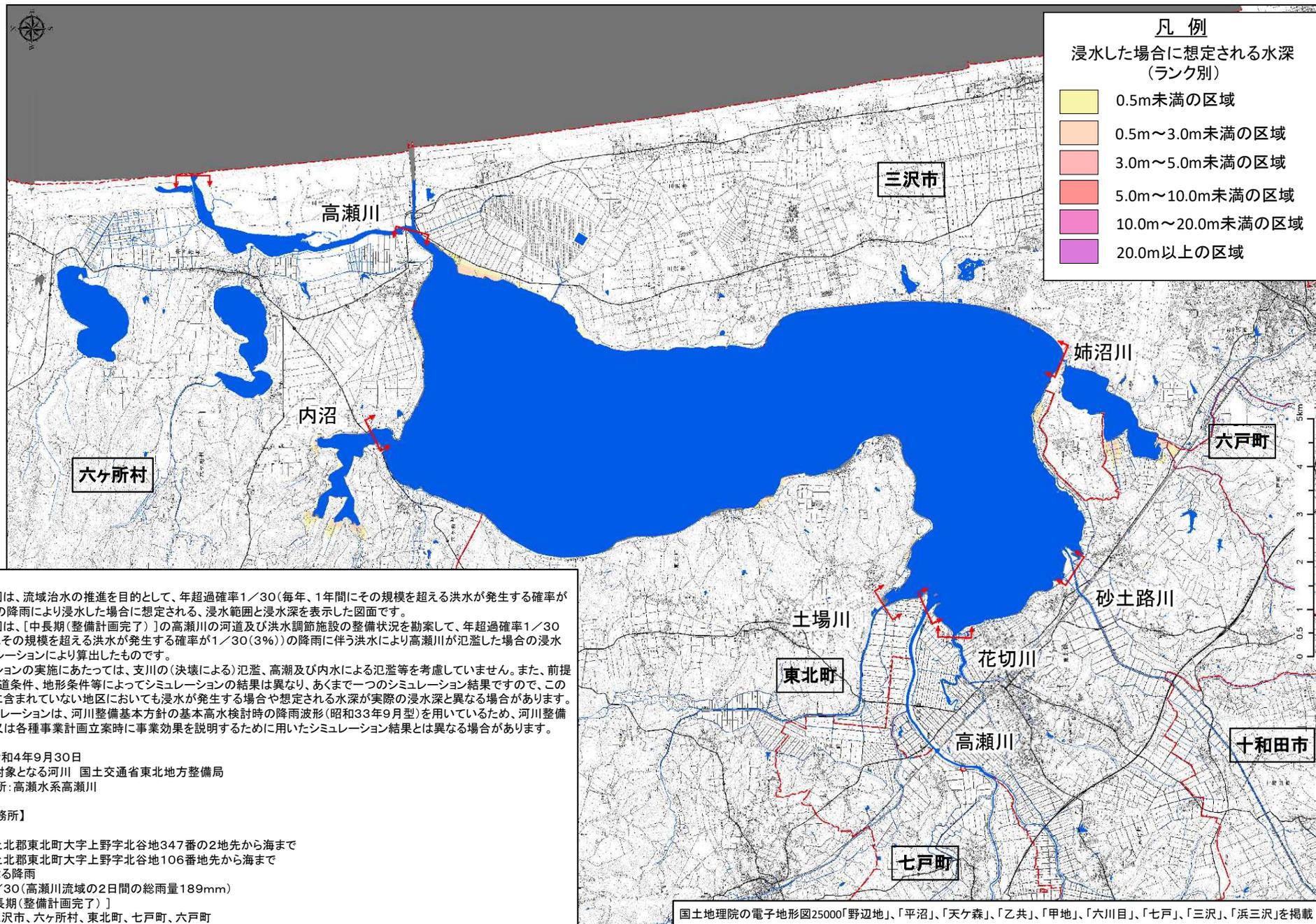
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【中長期】(1/10降雨規模)

中長期



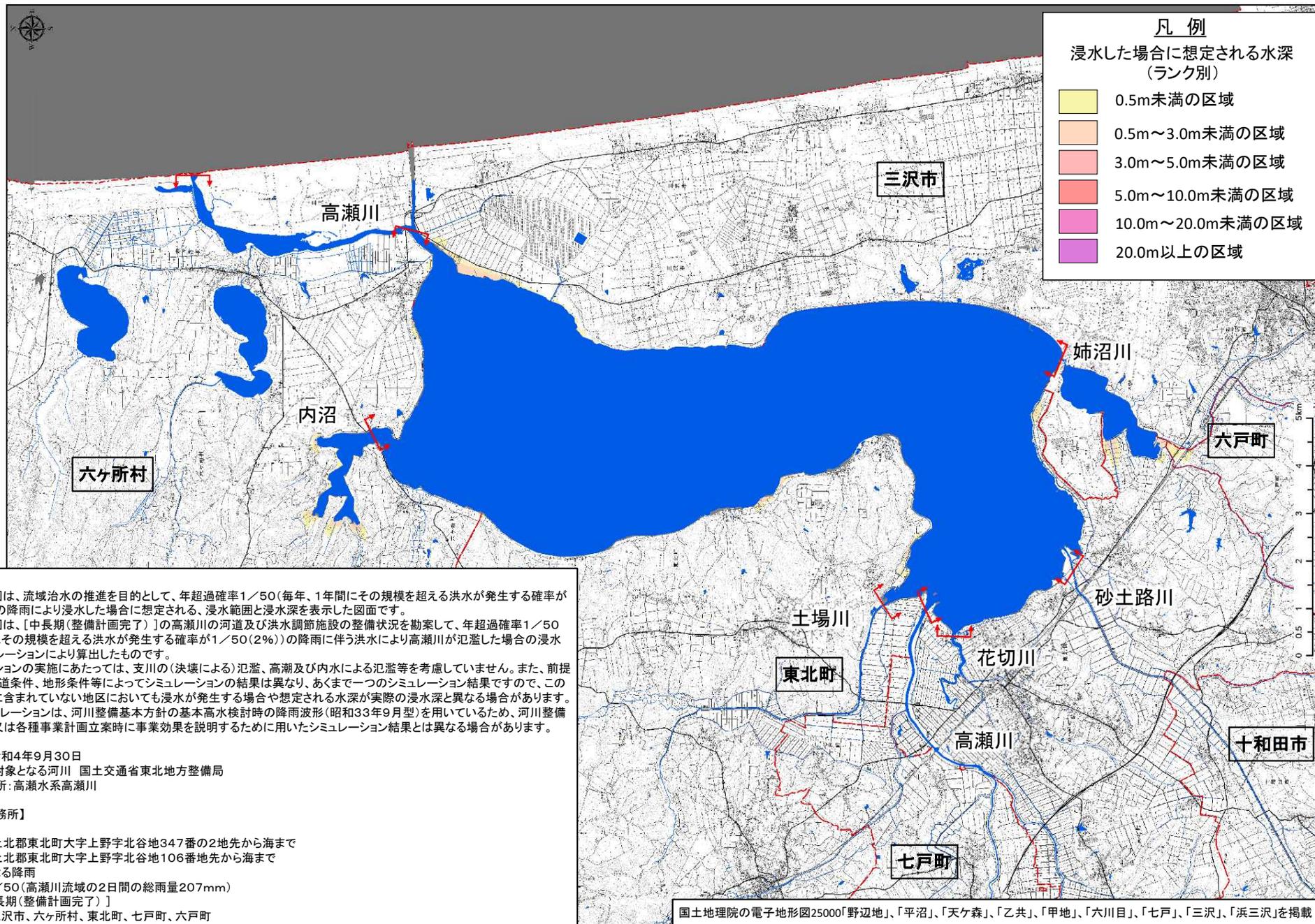
高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【中長期】(1/30降雨規模)

中長期



高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【中長期】(1/50降雨規模)

中長期



凡例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

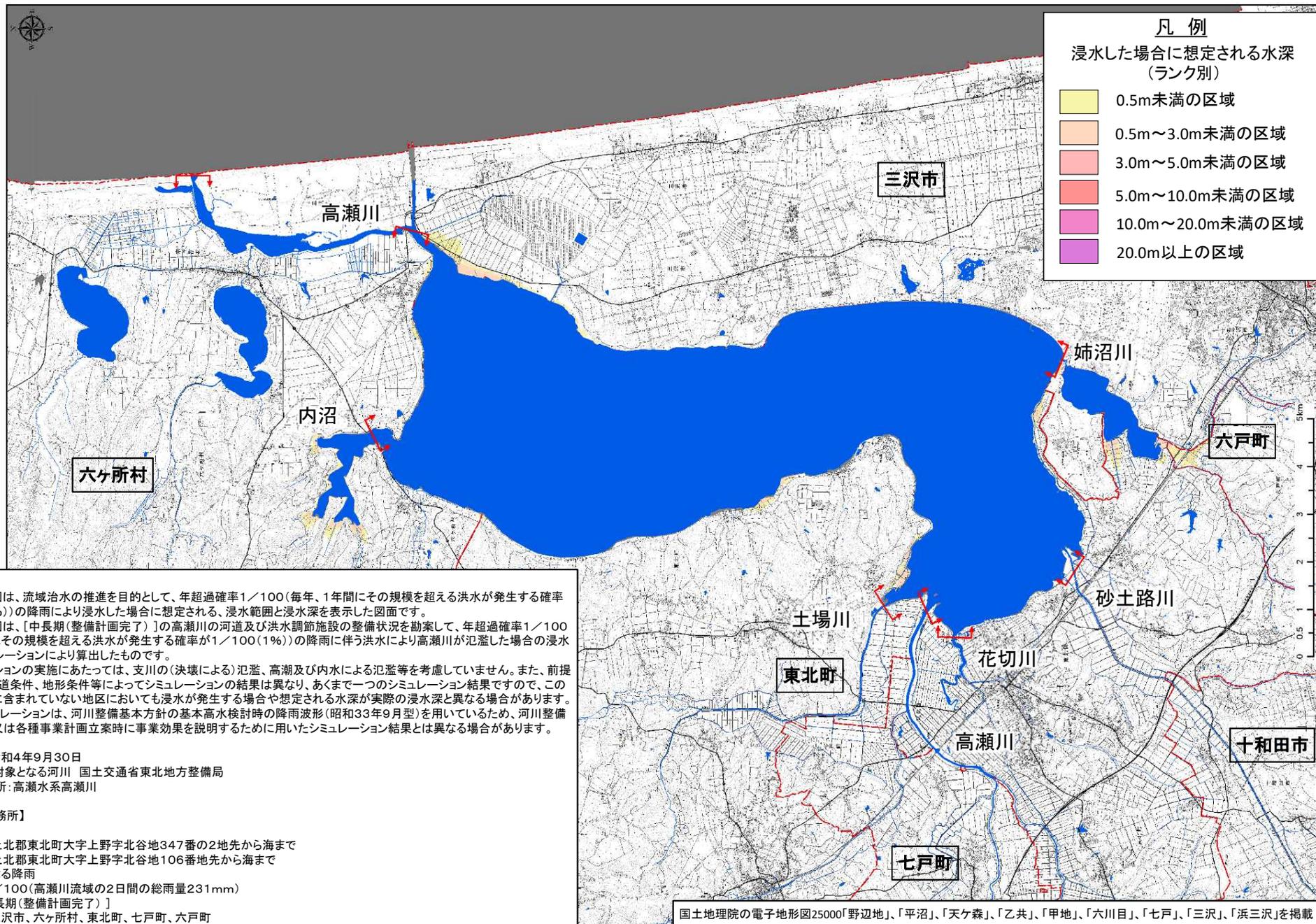
0.5m未満の区域
0.5m～3.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
10.0m～20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

1. 説明文
- (1)この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2)この浸水想定図は、[中長期(整備計画完了)]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3)このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1)公表年月日 令和4年9月30日
 - (2)作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
 - ・高瀬河川事務所:高瀬水系高瀬川
 - (3)実施区間
 - 【高瀬川河川事務所】
 - ・高瀬川
 - 左岸:青森県上北郡東北町大字上野字北谷地347番の2地先から海まで
 - 右岸:青森県上北郡東北町大字上野字北谷地106番地先から海まで
 - (4)算出の前提となる降雨
 - ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 - (5)河道条件:[中長期(整備計画完了)]
 - (6)関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

高瀬川水系 国管理河川の浸水想定図【中長期】(1/100降雨規模)

中長期

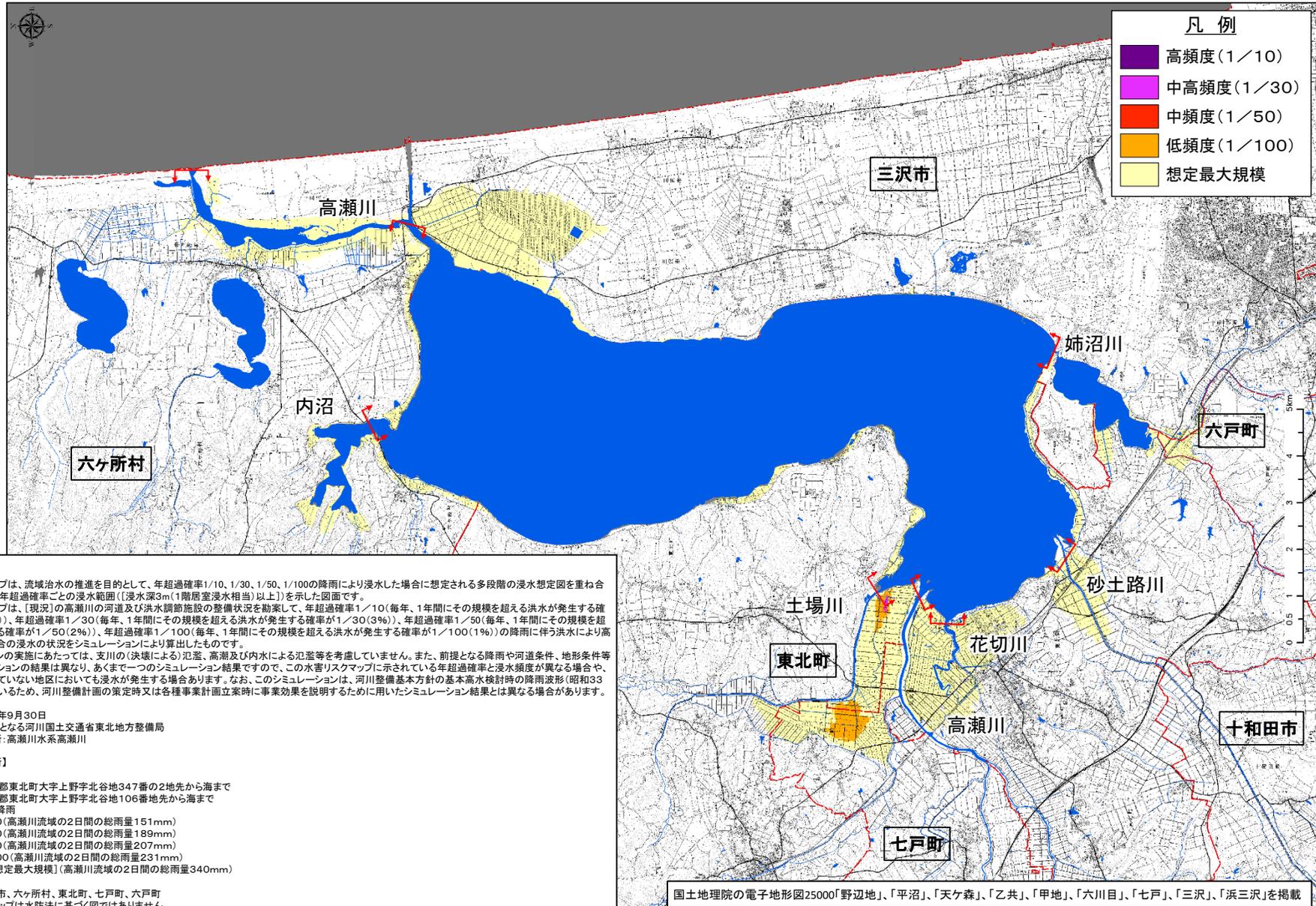


1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、[中長期(整備計画完了)]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
 - ・高瀬河川事務所:高瀬水系高瀬川
 - (3) 実施区間
 - 【高瀬川河川事務所】
 - ・高瀬川
 - 左岸:青森県上北郡東北町大字上野字北谷地347番の2地先から海まで
 - 右岸:青森県上北郡東北町大字上野字北谷地106番地先から海まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
 - ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 - (5) 河道条件:[中長期(整備計画完了)]
 - (6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 - ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

浸水深3m以上の浸水が想定される範囲



高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
低頻度(1/100)
想定最大規模

1 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深3m(1階居室浸水相当)以上)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、[現況]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 公表年月日令和4年9月30日
 (2) 作成主体及び対象となる河川国土交通省東北地方整備局
 ・高瀬川河川事務所・高瀬川水系高瀬川
 (3) 実施区間
 【高瀬川河川事務所】
 ・高瀬川
 左岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地347番の2地先から海まで
 右岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地106番地先から海まで

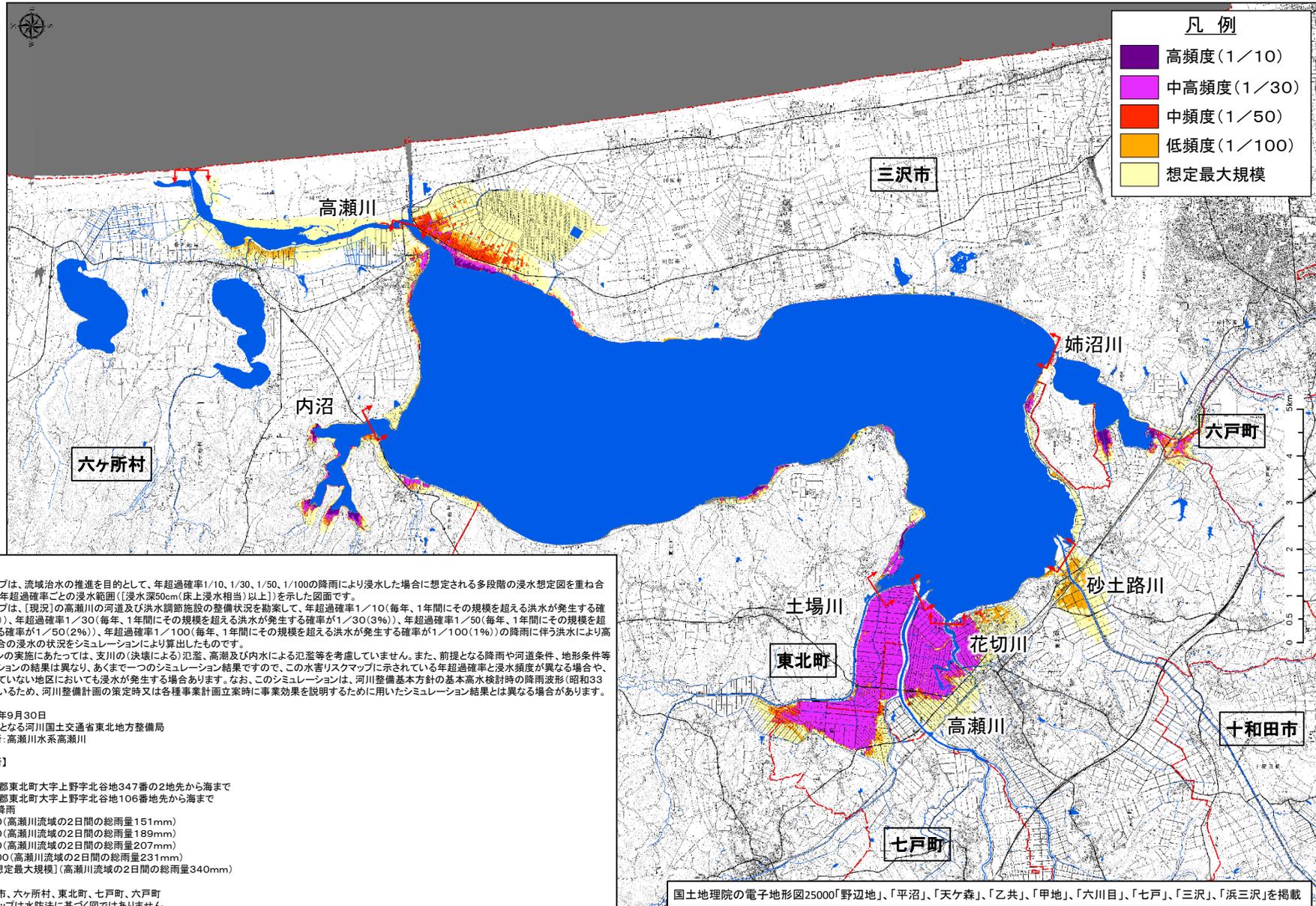
(4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(高瀬川流域の2日間の総雨量151mm)
 ・年超過確率1/30(高瀬川流域の2日間の総雨量189mm)
 ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 ・年超過確率1/【想定最大規模】(高瀬川流域の2日間の総雨量340mm)

(5) 河道条件:[現況]
 (6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

高瀬川水系 水害リスクマップ 【現況(浸水深50cm以上の範囲)】

浸水深50cm以上の浸水が想定される範囲



凡例

高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
低頻度(1/100)
想定最大規模

1 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上市水相当)以上)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、[現況]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

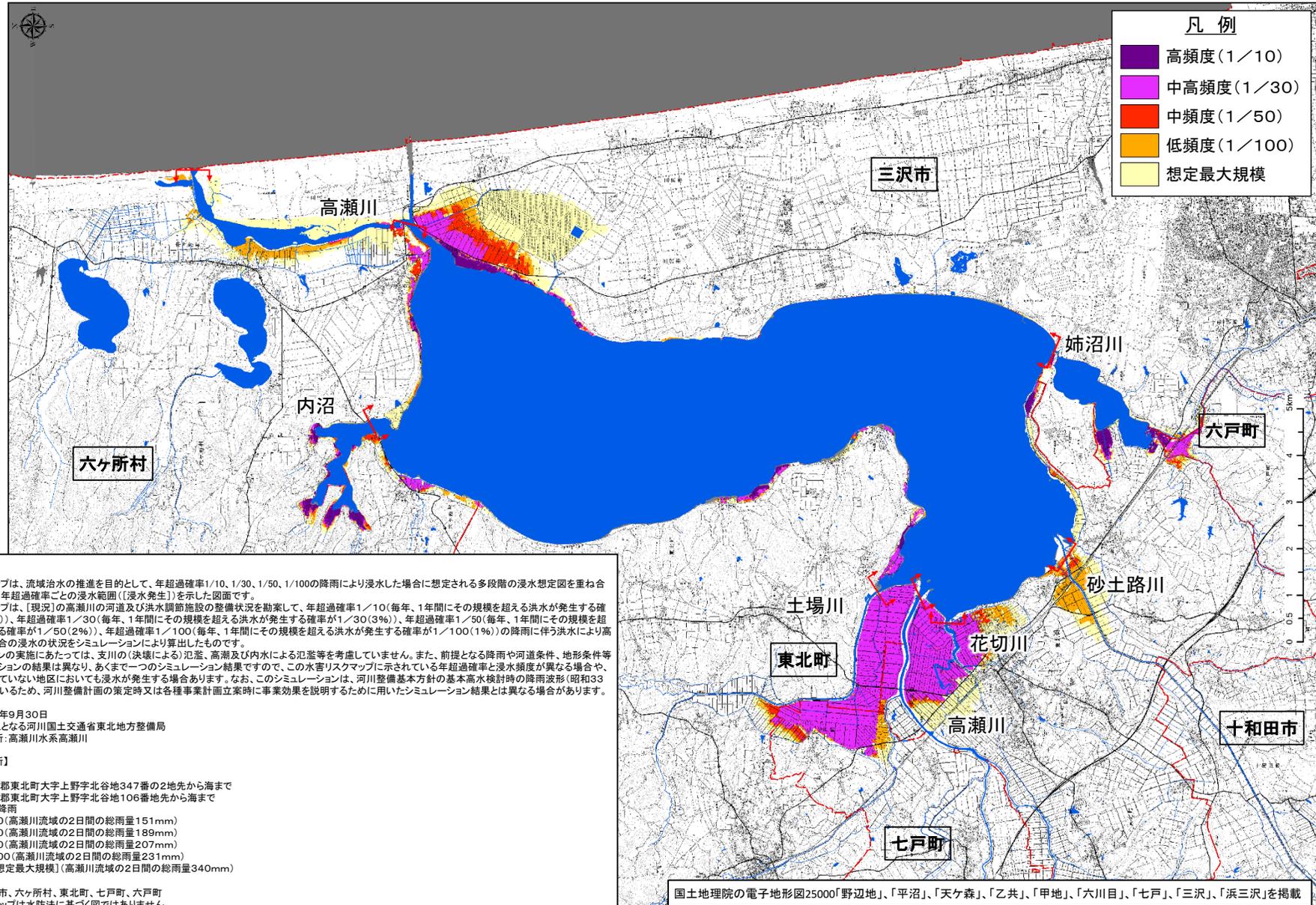
2 基本事項等
 (1) 公表年月日令和4年9月30日
 (2) 作成主体及び対象となる河川国土交通省東北地方整備局
 ・高瀬川河川事務所・高瀬川水系高瀬川
 (3) 実施区間
 【高瀬川河川事務所】
 ・高瀬川
 左岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地347番の2地先から海まで
 右岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地106番地先から海まで

(4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(高瀬川流域の2日間の総雨量151mm)
 ・年超過確率1/30(高瀬川流域の2日間の総雨量189mm)
 ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 ・年超過確率1/【想定最大規模】(高瀬川流域の2日間の総雨量340mm)

(5) 河道条件:[現況]
 (6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

浸水が想定される範囲



高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
低頻度(1/100)
想定最大規模

1 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。

(2) この水害リスクマップは、[現況]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 公表年月日令和4年9月30日

(2) 作成主体及び対象となる河川国土交通省東北地方整備局
 ・高瀬川河川事務所・高瀬川水系高瀬川

(3) 実施区間
 【高瀬川河川事務所】
 ・高瀬川
 左岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地347番の2地先から海まで
 右岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地106番地先から海まで

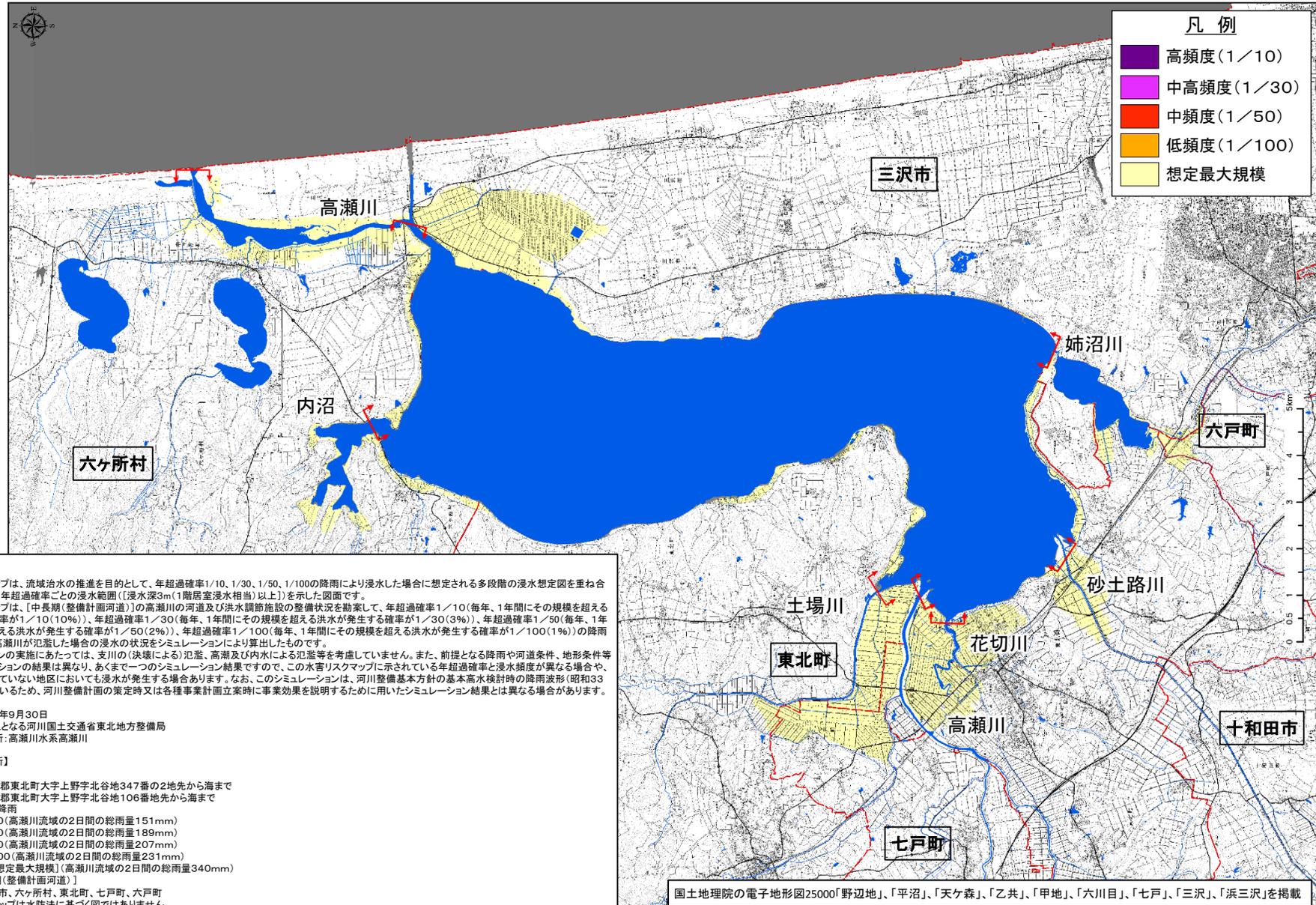
(4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(高瀬川流域の2日間の総雨量151mm)
 ・年超過確率1/30(高瀬川流域の2日間の総雨量189mm)
 ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 ・年超過確率1/【想定最大規模】(高瀬川流域の2日間の総雨量340mm)

(5) 河道条件:[現況]

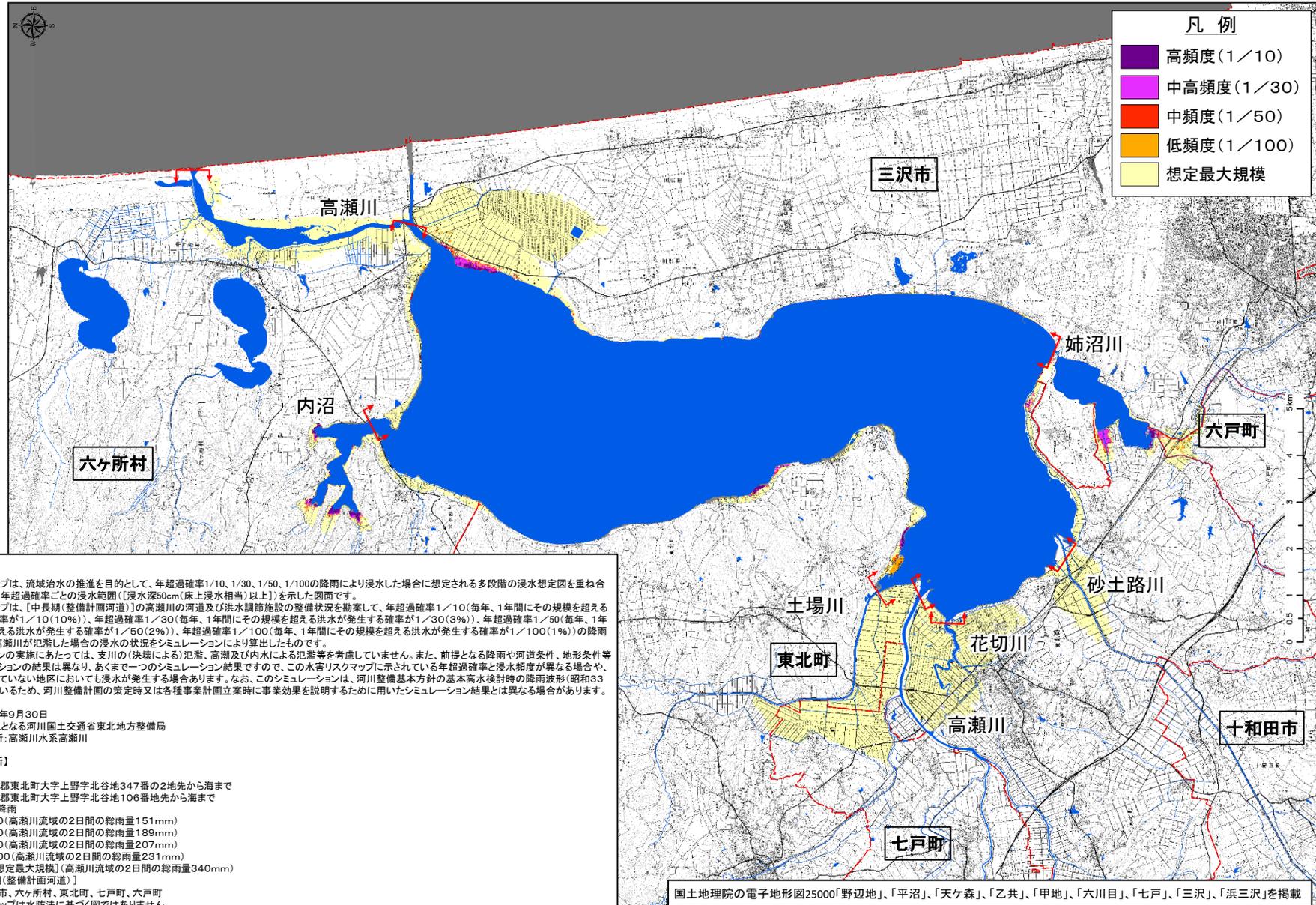
(6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

浸水深3m以上の浸水が想定される範囲



浸水深50cm以上の浸水が想定される範囲



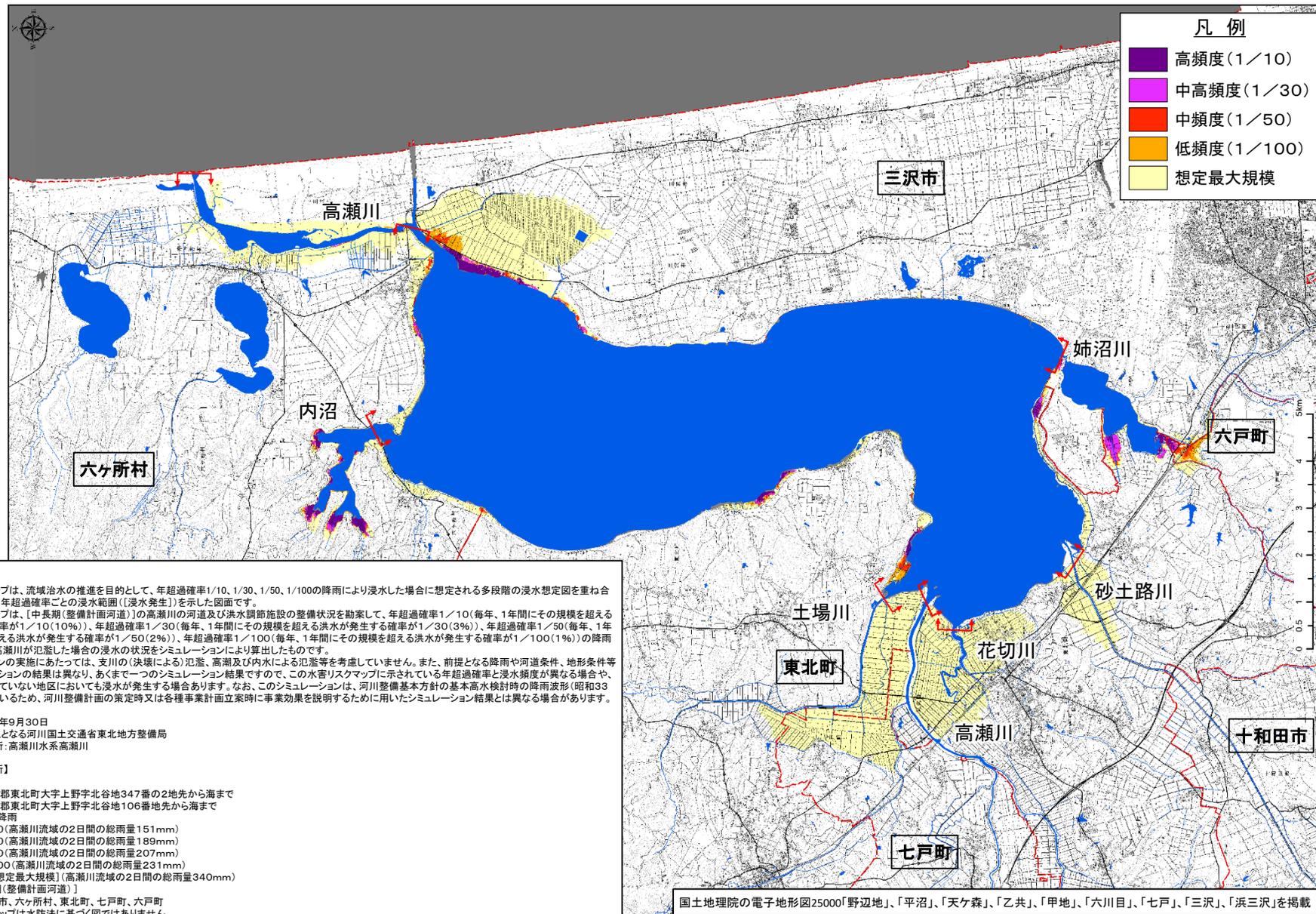
高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
低頻度(1/100)
想定最大規模

1 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、[中長期(整備計画河道)]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高瀬川及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 公表年月日令和4年9月30日
 (2) 作成主体及び対象となる河川国土交通省東北地方整備局
 ・高瀬川河川事務所・高瀬川水系高瀬川
 (3) 実施区間
 【高瀬川河川事務所】
 ・高瀬川
 左岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地347番の2地先から海まで
 右岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地106番地先から海まで
 (4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(高瀬川流域の2日間の総雨量151mm)
 ・年超過確率1/30(高瀬川流域の2日間の総雨量189mm)
 ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 ・年超過確率1/【想定最大規模】(高瀬川流域の2日間の総雨量340mm)
 (5) 河道条件:[中長期(整備計画河道)]
 (6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載

浸水が想定される範囲



高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
低頻度(1/100)
想定最大規模

1 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、[中長期(整備計画河道)]の高瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により高瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高瀬及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和33年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 公表年月日令和4年9月30日
 (2) 作成主体及び対象となる河川国土交通省東北地方整備局
 ・高瀬川河川事務所・高瀬川水系高瀬川
 (3) 実施区間
 【高瀬川河川事務所】
 ・高瀬川
 左岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地347番の2地先から海まで
 右岸・青森県上北郡東北町大字上野宇北谷地106番地先から海まで
 (4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(高瀬川流域の2日間の総雨量151mm)
 ・年超過確率1/30(高瀬川流域の2日間の総雨量189mm)
 ・年超過確率1/50(高瀬川流域の2日間の総雨量207mm)
 ・年超過確率1/100(高瀬川流域の2日間の総雨量231mm)
 ・年超過確率1/【想定最大規模】(高瀬川流域の2日間の総雨量340mm)
 (5) 河道条件:[中長期(整備計画河道)]
 (6) 関係市町村 三沢市、六ヶ所村、東北町、七戸町、六戸町
 ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土地理院の電子地形図25000「野辺地」、「平沼」、「天ヶ森」、「乙共」、「甲地」、「六川目」、「七戸」、「三沢」、「浜三沢」を掲載